

中部農業改良 普及センターだより

<https://www.pref.iwate.jp/soshiki/kennan/1016115.html>
e-mail:CE0017@pref.iwate.jp

令和8年4月発行 第21号
中部農業改良普及センター

〒024-0003
北上市成田20-1
TEL:0197-68-4464
FAX:0197-68-4474

新年度にあたって

中部農業改良普及センター技術参事兼所長 中森久美子

暖かな春の陽気とともに北上市では4月6日、令和5年度に次いで2番目に早い開花宣言が行われました。皆様におかれましては、降霜対策も含め、順調に農作業を進めていただいていることと思います。今年度も事故なく健康で御活躍されますとともに、この1年が穏やかな天候に恵まれ、実り多き年となりますことを祈念申し上げます。



農業を取り巻く情勢は、農業従事者の高齢化や異常気象に加え、中東情勢の緊迫化による燃料高騰、クマの早期出没など依然として厳しい状況が続いています。昨年度は、過去に例がない高温・少雨による取水制限もあり、皆様におかれましては栽培管理に大変ご苦労されたことと思います。

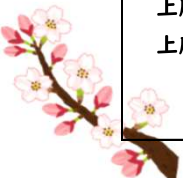
当センターでは、今後も関係機関・団体と連携し、農地の集積・集約化、担い手の確保・育成、農作業の省力化に加え、近年の高温対策等異常気象への対応や鳥獣被害防止対策への支援等、生産性向上に向けて取り組んで参ります。

今年度から畜産部門が奥州農業改良普及センターに集約され、また、人事異動により遠野・西和賀の両普及サブセンターを含め9名の転入者と2名の新採用職員が着任しました。新体制で地域の課題解決に向けて普及活動を進めて参りますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度 活動体制

(氏名にアンダーラインは転入者)

技術参事兼所長 中森 久美子					
【経営指導課】 企業的経営体の育成等		【産地育成課】 各作目の生産技術指導、生産組織の育成等		【地域指導課】 新規就農者支援、集落営農組織の法人化支援等	
課長	<u>澁谷 まどか</u>	課長	<u>田村 和彦</u>	技術主幹兼課長	内藤 善美
上席農業普及員	佐藤 千穂子	上席農業普及員	阿部 洋	上席農業普及員	阿部 陽
専門幹農業普及員	伊藤 勝浩	上席農業普及員	千葉 賢一	主任主査	石井 由香
主任農業普及員	佐藤 拓也	上席農業普及員	小田島 裕	主任農業普及員	<u>安久津 留奈</u>
		農業普及員	<u>上野 美和</u>	農業普及員	<u>齋藤 菜々子</u>
		技師	南川 彩	技師	今野 彩香
【遠野普及サブセンター】 遠野地域の栽培技術指導、担い手育成等		【西和賀普及サブセンター】 西和賀地域の栽培技術指導、担い手育成等			
所長	<u>藤沢 哲也</u>	技術主幹兼所長	村上 和史		
上席農業普及員	菊地 淑子	上席農業普及員	<u>遠藤 和歌子</u>		
上席農業普及員	菅原 聡	上席農業普及員	安部 宏美		
農業普及員	佐藤 翼	主任農業普及員	本田 純悦		
技師	<u>浅沼 文誠</u>	主任農業普及員	佐藤 陽菜		



令和8年度 転入職員紹介

よろしくお願いします



しぶや

経営指導課長 蒔谷まどか

西和賀普及サブセンターから本所へ異動しました。農業者の皆さまの経営改善に貢献できるよう頑張ります。



たむらかずひこ

産地育成課長 田村和彦

農業大学校からやってきました。馴染み深い地域ですが、当地での普及センター勤務は初めてです。よろしくお願いします。



産地育成課 うえのみわ

農業普及員 上野美和

普及経験のある新採用です。引き続き果樹の仕事ができると思うと嬉しいです。よろしくお願いいたします。



地域指導課 あくつ るな

主任農業普及員 安久津留奈

集落営農法人の支援や起業者支援を担当します。8年振りの普及業務を新たな気持ちで楽しみながら頑張ります。



地域指導課 さいとうななこ

農業普及員 齋藤菜々子

奥州普及センターから参りました。ピーマンと新規就農を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。



西和賀サブセンター えんどうわかこ

上席農業普及員 遠藤和歌子

西和賀町の自然の美しさに感動しています。皆さんのお役に立てるようがんばりますので、よろしくお願いします。



遠野サブセンター ふじさわてつや

所長 藤沢哲也

遠野地域の農業振興の一助となるよう取り組みます。よろしくお願いいたします。



遠野サブセンター あさぬまたけまさ

技師 浅沼丈誠

新採用です。これからたくさん学び、貢献していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



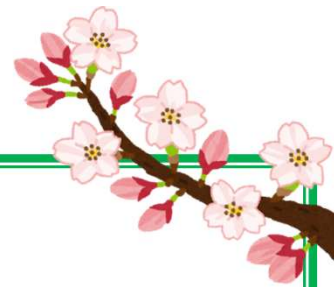
～畜産業務を奥州普セに集約しました～

業務体制の見直しに伴い、4月から管内の畜産に関する専門的な業務（現地指導等）は奥州農業改良普及センターが担当することになりました。

今後も地域農業の発展に向けて支援を行ってまいりますので、お気軽にご相談ください。

●奥州農業改良普及センター 住所：〒023-1111 奥州市江刺大通り7-13
TEL:0197-35-8451、FAX:0197-35-6303
担当：島、熊谷、齋藤、村上

農作物の栽培管理(4~5月)ワンポイントアドバイス



1. 水稻の育苗管理

- ★ハウス内の室温上昇に注意し、早めにハウスの喚起を行いましょ。
- ★低温や荒天の日以外はハウスを開放し、徐々に外気に慣らしましょ。
- ★5℃以下の低温が予想される時はハウスを閉め、必要に応じて保温・被覆しましょ。

2. 果樹の凍霜害防止対策

- ★果樹類の花器は、開花期に近づくとつれ低温耐性が低下します。被害が発生する温度の目安として安全限界温度(下図)がありますが、樹体は気温より1~2℃低いので、樹体付近の気温はその安全限界温度よりも2℃以上高い状態を保ちましょ。
- ★燃焼法を実施する際は、事前に各地区消防組合へ届出書を提出してください。ただし、林野火災警報及び注意報の発令中は、屋外での火の使用が制限されるため、市町村の基準に従って対応しましょ。

	発芽期	展葉初期	花蕾露出期	花蕾着色(赤色)期	開花始め~満開期	落花期
生育ステージ						
安全限界温度	-2.1	-2.1	-2.1	-2.0	-1.5	-1.7

図 りんご「ふじ」の生育ステージ別安全限界温度※(福島県) 単位:℃

3. 野菜の凍霜害防止対策

★施設果菜類

誘引前は、保温マットやべたがけ資材による保温管理を実施しましょ。誘引後は、必要に応じて補助暖房を活用し、右表の作物ごとの最低気温を確保しましょ。

★葉茎菜類

定植直後に強い霜が予想される場合には、定植時期をずらして被害を回避しましょ。アスパラガスが降霜により被害を受けた場合は、被害茎を早めに取り除いて株の消耗を軽減し、次の若茎の萌芽を促しましょ。低温が予想される時に、やむを得ず作業を行う場合はべたがけ資材により、植え傷みの防止や凍霜害の軽減を図りましょ。

表 作物別温度管理の目安

作物名	最高気温	最低気温
ピーマン	30℃	17℃
トマト	30℃	10℃
きゅうり	30℃	12℃

4月15日(水)から6月15日(月)は、春の農作業安全月間です

